



高めよう! 防災意識・備蓄習慣

2021年2月13日23時8分、福島県沖で発生したマグニチュード(M)7.3の地震は2011年に東日本大震災を引き起こした地震の「余震」とされ、震災から約10年が経過してもその影響は続いています。今回の地震で多くの市町村で断水が発生し、改めて水の備えが注目されました。この機会に防災対策・備蓄習慣を高める意識をもちましょう。あなたはどんな防災対策をしていますか？

風化させてはいけないこと

未曾有の大災害となった東日本大震災から間もなく10年を迎えます。また東日本大震災以後、地震や豪雨災害は頻発、激甚化しており、「大災害時代」ともいえる状況に突入しています。

被害を最小限に抑えるためにも、『自分の身は自分で守る』という考えのもと一人一人が防災意識を高めること、そして忘れないことが大切です。



ハザードマップの確認



防災グッズの確認

1人1日3ℓの水じゃ足りない?!

ウォーターネットでは1人1日3ℓ×3日分の飲料水の備蓄を推奨しています。(4人家族ならボトル水3本)賞味期限は一年あり、日常生活で消費しながら備蓄する「ローリングストック」の実践には最適なサービスです。必要なのは飲み水だけではありません。手や顔を洗う、トイレを流すなど、衛生を保つための生活用水は1人1日10リットル程度必要になるようです。密閉できるポリタンクを使った水道水のローリングストックや、浴槽の残り湯もすぐには排水せず、貯水槽として利用することをすすめます。

飲み水 3ℓ
生活用水 10ℓ
 1人1日
13ℓが必要!

賞味期限切れ



ペットボトルには微細な穴があいており、少しずつ水が減るため、表示された量が確保できないことも。



苦勞して運んだのに...



備える

身につけよう
ローリングストック



定期的に
使った分だけ
買い足す



日常で
使う

ウォーターネットの定期配送だと安心・便利

- 自宅まで配送
- 買い忘れ防止
- 地域密着型配送

1本12ℓ

